

JEBLA

ジャパンアイブロウライセンス協会

アイブロウワキシング 2級検定試験要項



2024.8 ver

アイブロウライセンス検定は、
一般社団法人ジャパンアイブロウライセンス協会
JEBLA が認証する資格です。



アイブロウワキシング 1 級

2 級で習得した技術を基盤とし、
アイブロウデザインバランスとアイブロウメイクの基礎理論を
理解し、表現技術をさらに深め、高度なワキシング技術を習得し、
制限時間内で行えること。



アイブロウワキシング 2 級

ワキシング技術の基礎理論と基礎技術を習得し、
基本的なカウンセリング理論も理解し、
安全にワキシング技術を制限時間内で行えること。



アイブロウワキシング 3 級

美容専門学校在学生対象
アイブロウワキシングケアの十分な基礎知識があり、
スキンチェックの判断力と、安全にワキシング技術を
制限時間内に行えること。

アイブロウワキシング検定試験概要

受験資格

1 級受検者	アイブロウワキシング 2 級取得者
2 級受検者	美容師国家資格取得者
3 級受検者	美容専門学校在学学生

受験料

1 級	13,200 円 (税込み)
2 級	11,000 円 (税込み)
3 級	8,800 円 (税込み)

【受講料についてのご注意】

- ・申し込み後の取消、スケジュール変更は一切お受けできません。
- ・受験料は、検定試験中止以外は理由のいかんに関わらず返金できません。
- ・振込み手数料は、受験者負担となります。

試験会場

2 級・3 級	JEBLA 各本部認定校指定会場にて開催
1 級	JEBLA 本部主催：東京・大阪（各試験会場にて開催）

認定バッジ発行

合格者には、デジタル認定バッジを発行致します。

受験申込みに記載したメールアドレスへ発行致しますので、記載の誤りがないようご注意ください。

※紙ベースの認定書が必要な方は、別途有料となりますので、専門用紙にて JEBLA 本部事務局までお申込み下さい。

※美容専門学校の方で合格した方には、「仮合格書」を発行致します。

美容師免許取得後に、正式なデジタル認定バッジを発行致します。

一般社団法人ジャパンアイブロウライセンス協会

〒541-0052

大阪府大阪市中央区安土町 2-3-13 大阪国際ビルディング 31 階

【お問い合わせ】TEL:06-6786-9130 FAX:06-6786-9131

URL : <https://www.eyebrow.or.jp/> 受付時間：平日 10 時～ 17 時 (祝日除く)

お申込みから合否発表まで

01

お申込方法

【JEBLA 本部認定校での申込】

申込は、各開催校の申込方法にてお申込みください。

02

お申込締切

検定試験実施日より、1ヶ月前もしくは、定員になり次第締め切ります。

お申込みは、入金確認をもって最終確定といたします。

最終入金日は、締め切日といたします。

03

お振込み

指定のお振込み口座にお振込み下さい。

銀行名：PayPay 銀行	支店名：ビジネス営業部	預金種目：普通預金
金融機関コード：0033	店番号：005	口座番号：7256012
口座名義：シャ) ジャパンアイブロウライセンスキョウカイ		

04

受験票

受験票は、試験実施日の1週間～2週間前にメールにて送信いたします。

検定実施日の1週間前までに受験票が届かない場合、または申込用紙に誤りがある場合は、必ず、各 JEBLA 本部認定校及び、JEBLA 本部までご連絡下さい。

05

検定試験日

試験当日は、受験表を必ずプリントアウトした状態でお持ち下さい。

※欠席の場合は、当日、試験時間までに指定の連絡先までご連絡下さい。

※当日のお問い合わせについては、開催校の指定連絡先までご連絡下さい。

06

合否発表

合否通知はメールで送付致します。

JEBLA 公式ホームページにて、受験番号にて合否確認ができます

1ヶ月以上経過しても届かない場合は、各本部認定校までご連絡下さい。

アイブロウワキシング検定 2級

アイブロウワキシングケアに関する基本的な技術及び知識を習得し安全に行えることの証です。

検定試験内容

合格ライン：実技試験 70 点以上 / 筆記試験 60 点以上 (各 100 点中)

筆記試験 (30 分)	カウンセリング理論 / ワキシング理論 / ワキシング実技理論
事前審査 (30 分)	ワゴンセッティング (筆記試験中に審査します) モデルの方の肌・眉毛状態
実技試験 (60 分)	アイブロウデッサン / ワキシング施術 / アフターカウンセリング

注意事項

- ・受験者のマナーについては、検定試験中の受験を妨げる行為配慮をもって取り組む姿勢をもって下さい。
- ・モデルについては、事前審査概要ページをご参照ください。
- ・マスク・グローブ着用は必須。
- ・爪 (ネイル) の長さは指先端から 5 mm 以内であること。

筆記検定試験内容

出題形式	択一問題・マークシート
出題内容	カウンセリング理論 / ワキシング理論 / ワキシング実技理論

検定に必要な持参物

筆記試験	シャープペンシル又は鉛筆・消しゴム
実技試験	事前審査概要ページに記載のある身だしなみ・施術道具一式 大判タオル・バスタオル・延長コード (2m)

※会場で実技試験に準備しているものは、ベッド・電源のみになりますので、その他は持参をお願いします。

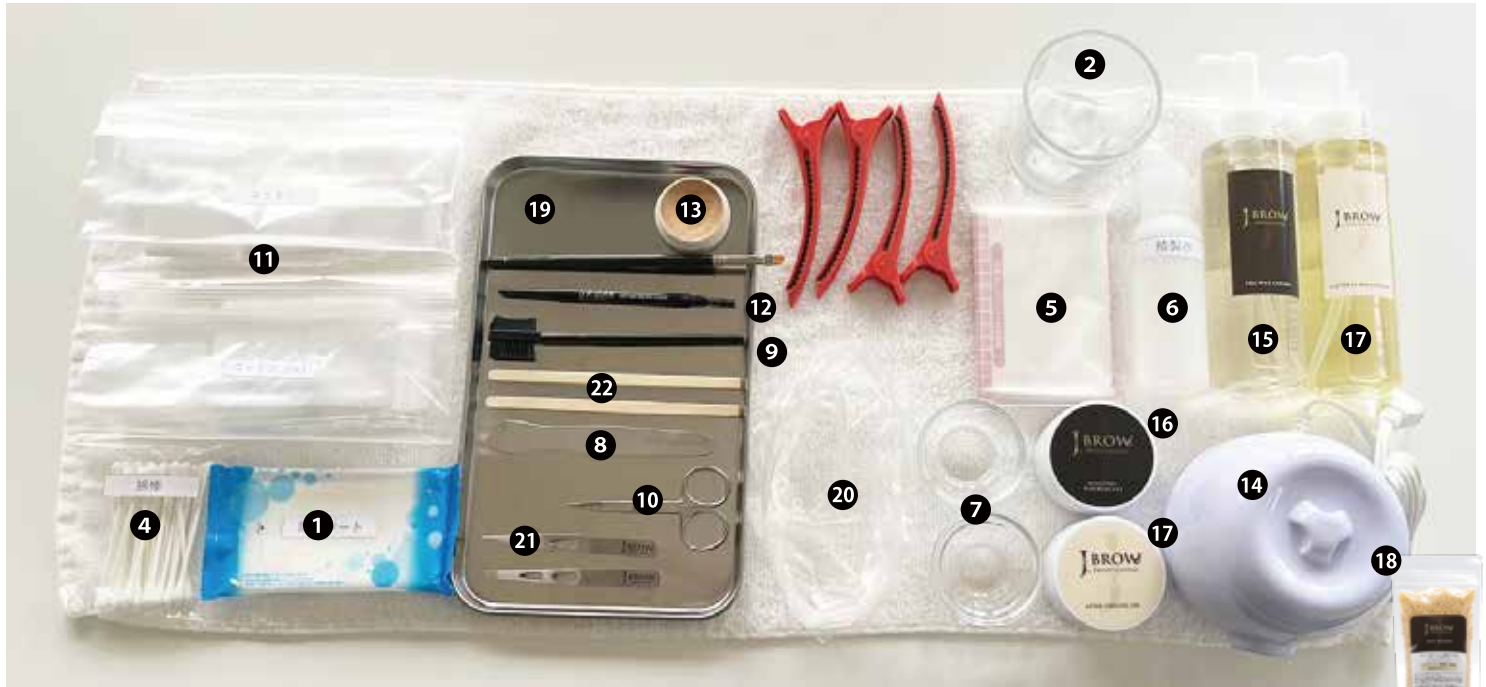
実技検定試験内容

事前審査	■モデルの方の肌状態・眉毛の状態チェック ■身だしなみチェック (事前審査詳細に記載) ■ウォーマー電源を入れておくこと (蓋なし) ■技術がすぐに行える状態であること
アイブロウデッサン	■フェイスタオルの使用 ■ダッカールの使用 (不必要の場合はなくてもよい) ■グローブの着用 ■ワキシングを行う範囲が明確にデッサンできていること
衛生	■手指消毒 (グローブの上からでも必要)
ワキシング前処理	■境目カットを行うアイブロウシザーズの角度が適切であること ■ワキシングを行う範囲の肌が清潔な状態であること ■ワキシングを行う範囲が保湿されている状態であること
ワキシング施術工程	■ワックスの温度確認を行う ■ワックスの塗布量が適切であること ■皮膚の固定 (テンションの状態) ■ワックスの塗り方 (毛の流れに合わせて) ■ワックスの取り方 (毛の流れに合わせて) ■ワックスを取った後の軽擦 (押す) を行うこと ■デッサンのラインから 1 cm 以内の毛が取れていること
ツィーザー施術	■ツィーザー前にオイルの塗布を行うこと ■ツィーザーの持ち方と角度 (ポイント or スラントツィーザー) ■皮膚の固定 (テンションの状態) ■ツィーザーの仕上げ ※デッサンのラインから 2 mm 以内に毛が残っていないこと ■ツィーザー処理後、オイルのふき取りが適切に行えていること
ワキシング後処理	■ワキシング後の肌に対して、冷却鎮静・収れん・保湿を適切に行うこと
ワキシング仕上がり	■施術前のアイブロウデッサンと同じ仕上がりになっていること
アフターカウンセリング	■施術後のスキンケアについての説明を行うこと ■注意事項シートをお渡しすること

ワゴンセッティング

【2級】

ワゴンのセッティング内容 ※化粧品を容器へ移し替える際は品名ラベル表示必須（消毒用エタノール・精製水含む）



- ① 消毒剤 消毒用エタノール（76.9～81.4%含有）
- ② 消毒容器 コットンを底に敷き消毒液を2cm程度入れ、ツイザーを浸す
- ③ マスク・グローブの着用 ※グローブはラテックスフリーを推奨
- ④ 綿棒 蓋つき容器に入れておくこと（ジップロック可）
- ⑤ ティッシュ ポケットティッシュ可
- ⑥ 精製水
- ⑦ 小分け容器 2個
- ⑧ スパチュラ 消毒できるもの又は洗い流せるもの
- ⑨ コームとブラシがセットになっているアイブロー用コーム
- ⑩ 眉ハサミ（コーム付き不可）
- ⑪ コットン 乾いたもの・濡れコットンそれぞれ蓋つき容器に入れておくこと（ジップロック可）
- ⑫ アイブローペンシル 芯の柔らかいもの（リキッドタイプ不可）
- ⑬ コンシーラー 固形のもの（リキッドタイプ不可）



【商品の部分だけ各メーカーで変わります】 ⑭～⑱

ワックスウォーマー ※ボディ用の大きなものは不可 / ワックス・保湿用商材（前処理） / オイル・鎮静（後処理）

- ⑭ トレイ 清潔な物を置くもの
- ⑮ ゴミ袋
- ⑯ ツィザー 1種類可
- ⑰ 木製スパチュラ（折れにくいもの）
- ⑱ フェイスタオル 2枚
- ⑳ タイマー（携帯電話でのタイマーは不可）

事前審査内容

身だしなみについて

- ※施術者として、清潔な状態であること
- ※制服 or エプロンを着用していること

モデルについて

- ・モデルの方は、15歳以上に限ります。(男女不問)
- ・モデルの方は、試験日には皮膚疾患がないこと
- ・試験日前2週間以上、眉毛のお手入れをしていない状態であること
- ・薬の処方を受け、ワキシング範囲内に塗り薬を使用している方は不可(市販薬含む)
- ・レチノール・ピーリング化粧品の使用、美容医療施術を1か月以内に受けている方は不可
- ※試験日当日、事前審査中にモデルの方にスキンチェックカウンセリングをご記入いただきます
(モデルの肌の状態チェック・眉毛の状態チェック)
- ※施術前の顔全体写真・眉周り写真を試験官により撮影を行います

ワゴンセッティングについて

- 前ページ(6ページ)のワゴンセッティングが行えていること
- ※JEBLA推奨商材以外のものを使用する際は、全て化粧品登録済のものであること
- ※消毒容器には、コットンを底に敷き消毒液を2cm程度入れ、使用したツイーザーを入れる
- ※推奨商材以外の物の指定はありません
- ※ウォーマーの電源を入れておくこと(蓋をしないこと)
(試験官によるワックス温度チェックを行います)
- ※品名ラベルは、内容物を明確にするためです。
化粧品を移し替えて持ち込む場合は必ず明記すること、容器又はジップロックを使用する場合も明記すること

減点事項・失格事項

減点事項

全ての項目において各-3点が減点となります。

※マイナス3点

	1級	2級	3級
危険性のある施術工程を行った場合（上眼瞼部分を押さえる行為も含む）	●	●	●
モデルとして不適切な場合（眉下のムダ毛の量がワキシングケアが必要では無い状態で判断しかねる）	●	●	
ワゴンセッティングが衛生的・整理整頓されていない場合（ウォーマーが不衛生・内蓋にこぼれている）	●	●	●
品名が必ず明記（ラベル）されていること	●	●	●
私語が多い場合や、マナーが悪い場合（受講生・モデル）	●	●	●
使用したツイザー・ポイント（毛抜き）が、消毒されていない場合	●	●	
手指消毒を怠った場合	●	●	●
眉毛の境目カットをする際に、ハサミの角度が違う場合	●		
眉毛の境目カットをする際に、ハサミの角度の違いで長さを短くカットしてしまった場合	●	●	
ワックス前の前処理の拭き取りが完全でない場合	●	●	●
ワキシングする前に、手首で温度確認を行わなかった場合	●	●	●
ワックスの糸が引いて、モデル様の身体にワックスがかかった場合	●		
技能試験のタイムオーバーした場合	●	●	●
ワキシングの毛の取り残し（眉毛から2mm範囲）	●		
ツイザー処理の時に、皮膚へのダメージがある場合	●	●	
消毒不可のものの使いまわし（綿棒やコットン）	●	●	●
ワックスを塗る範囲外に完全に落としてしまった場合	●	●	●
マネキンに落書きがないこと			●

失格事項

	1級	2級	3級
検定試験に遅刻をした場合	●	●	●
試験中のカンニング行為・不正行為	●	●	●
モデルとして不適切な場合（ワキシングする範囲に皮膚疾患がある場合）	●	●	
受験者の爪が施術を行うのに妨げになる長さがあること（皮膚より5mm以内であること）	●	●	
試験官が危険行為と判断した場合	●	●	●

タイムスケジュール

【全級共通】

検定時間は基本 3 時間で予定しております。

01

入室

02

開始挨拶 (5 分)

03

準備 (20 分)

04

検定開始

2 級 (計 130 分)

筆記試験 (30 分)

準備 (5 分)

事前審査 (30 分)

準備 (5 分)

実技試験 (60 分)

1 級 (計 130 分)

筆記試験 (30 分)

準備 (5 分)

事前審査 (30 分)

準備 (5 分)

実技試験 (60 分)

05

終了挨拶・片付け (10 分)

06

退出



一般社団法人ジャパンアイブロウライセンス協会

〒541-0052

大阪府大阪市中央区安土町 2 丁目 3-13

大阪国際ビルディング 31 階

Copyright©2022-2023

JAPAN EYEBROW LICENSE ASSOCIATION, All Rights Reserved.